

『耐雪梅花麗』(雪に耐えて梅花麗し)

度重なる寒波の影響もあり、喜界島でもとても寒い日の続いた2月でした。

「今年の冬は寒い。」といろいろな方が口にされていました。県本土では、積雪の警報も出るなど、日本各地で寒波による降雪・積雪の影響がありました。

さて、『耐雪梅花麗』(雪に耐えて梅花麗し)という言葉があります。西郷隆盛の言葉とされていますが、「寒い厳しい季節を乗り越えて美しい梅の花が咲く」という意味だそうです。人間もまた同じなのではと気付かされます。寒い冬の季節に心と体を鍛える。または、つらく苦しい時期があつて(苦勞をして)人間として成長していく。できれば苦勞はしたくない、難儀なことはしたくない・・・というのが人間の本音だと思うのですが、それではいけないと、この言葉から気付かされます。「若い時の苦勞は買ってでもしなさい。」と昔はよく言われたものです。今でも言われているのでしょうか。私自身、この年になって改めて考えてみると深い言葉・言い伝えのように感じます。時代は変わっても、変わらない大切な何かがきっとこの言葉の中にあるような気がします。

1月30日(木)にランニング大会を開催しました。当日は子どもたちの力走に温かいご声援をありがとうございました。2学期末からこつこつと練習を続け、大会当日を迎えた子どもたち。1月は寒い中、朝早くから練習に励む姿もありました。一人一人が自分の目標をもち最後まで粘り強く走りきることができ、素晴らしかったです。持久走(長距離走)は時として、とても苦しく、歩きたくなる時、挫けそうになる時があります。しかし、その気持ちに耐え、我慢して粘り強く走る姿には、前述の耐雪梅花麗に通じるものがあると思います。きかいっ子の頑張りを感じた大会でした。

子どもたちの交通安全の確保にPTA保体部の保護者の皆様、父親相談役の皆様が、また伴走として町陸連の皆様からご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

いよいよ3月が見えてきました。6年生は卒業に向けて、1～5年生は修了式に向けて今年度の学習のまとめ、生活のまとめの時期となってきました。よいしめくくりの1か月にしていきたいと思います。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

走り抜いたランニング大会！

子どもたちは、朝や体育の時間など本番に向けて一生懸命取り組んできました。当日は、地域や保護者のたくさんの方に応援いただき、練習の成果を存分に発揮することができていました。

天候にも恵まれ、子どもたちにとって思い出に残るランニング大会になりました。



シマゆみた発表会

校区内の各集落の言い方を学習し、シマゆみたの発表をしました。発表に向けた練習をする際には、毎回10人以上の地域の方に、温かく丁寧な指導をしていただきました。元気いっぱい3年生の子どもたちの発表に、会場から大きな拍手をいただきました。



地域を味わう、ジオパクパク給食

喜界町では、地域の食材を使った「ジオパクパク給食」という給食が提供されることがあります。ジオパークにちなんだこの給食で、子どもたちは、地域の食文化を学んだり、食材の育つ喜界島の自然、風土について学んだりすることができています。

今回は、日本ジオパーク委員会の方々にジオパクパク給食を食べている様子を見ていただきました。喜界島の大地の恵みでできた「かぼちゃ」の説明を聞いた後、みんなでおいしくかぼちゃの味噌汁を食べました。



サトウキビの収穫

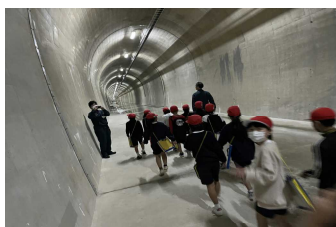
6年生が、総合的な学習の時間などで育てたサトウキビを収穫しました。収穫したサトウキビが施設で搾汁、加工される様子を見学、黒糖づくりも体験もすることができました。できあがった黒糖は風味があり、とてもおいしいそうです。PTAで保護者にも販売され、大変好評でした。



地下ダム施設の見学

3年生が、喜界島農業水利事業所で地下ダムの施設の学習をしました。地下ダムのしくみや、灌漑のこと、喜界島の農作物のことなど詳しく話をいただき、トンネルや取水施設の見学もすることができました。

喜界島の産業のことを知る、貴重な機会となりました。



新1年生入学説明会

来年度の新1年生の入学に向けて、保護者説明会を開催しました。

子どもたちも来校し、一緒に歌を歌ったり、学校の探検をしたりしました。

4月から、喜界小学校に来てくれることを、学校みんなも心から楽しみにしています。



3月の行事

日・曜	行 事 等	日・曜	行 事 等
7日(金)	お別れ遠足(お弁当の日)	21日(金)	卒業式準備
9日(日)	親父の会美化作業	24日(月)	卒業式
12日(水)	中学校卒業式	25日(火)	修了式・辞任式
19日(水)	フロアシート設置(開放停止～4/7)	26日(水)	PTA送別会

